

べたがけ栽培の決定版

ユニチカ パスライト®

〈ポリエステル複合長繊維不織布〉

べたがけ栽培の諸条件をクリアした。

パスライトは、栽培作物(主として野菜)の防霜及び品質向上などに最適なべたがけ資材。通気性及び吸湿性と適度な保温性を合わせ持ちながら、透光性が大きいので、べたがけをしたままでも生育障害の心配がほとんどありません。播種直後の発芽ぞろいが良く、又活着を促進します。各種の野菜に広く利用でき、収穫アップが期待できます。

〈特長〉

1 防霜性にすぐれ、生育を促進します。2 通気性・通水性・吸湿性があります。3 透光性がよく、生育障害の心配がほとんどありません。4 たいへん軽いので作業性も抜群です。しかも、均一性にすぐれたポリエステル複合長繊維不織布なので耐久性・強度も万全です。

〈効果〉

- 1 防霜
- 2 発芽促進
- 3 活着促進
- 4 品質向上
- 5 鳥害防止(露地)
- 6 雨・ヒョウからの強打保護(露地)



パスライト専用止め金
パスクリップ

パスライトをしっかり押さえ、風から守ります。露地栽培にご使用ください。

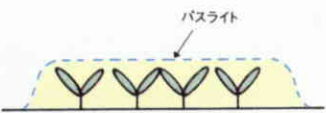


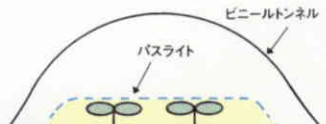




※パスクリップは富国工業株式会社
が取り扱っております。

規格	幅(cm)	長さ(m)	透光率
	80, 105, 120, 150, 180, 210, 240, 270, 320, 420	200	90%

バスライトならではの高性能が、 作物へのべたがけを可能にした。

バスライトがもっている数々の特長が、ほとんどの作物のべたがけを可能にしました。発芽ぞろいが抜群で、活着を促進します。下の例のほか、カブやスイートコーンにも最適です。

バスライト使用例

<p>露地 収穫直前、播種・定植直後のべたがけに。定植直後の欠株防止(風除)のべたがけに。</p>  <p>バスライト</p>	 <p>ホウレンソウ 播種11月上旬 収穫12月下旬 (べたがけ使用期間) 12月上旬より収穫時</p>	 <p>ニンジン 播種4月中旬 収穫7月中旬 (べたがけ使用期間) 播種後約30日間</p>
<p>トンネル トンネル内のべたがけ、多層トンネルの内トンネルに。</p>  <p>ビニールトンネル バスライト</p>	 <p>レタス 定植1月上旬 収穫4月上旬 (べたがけ使用期間) 定植後20日～30日間</p>	 <p>ハクサイ 定植1月中旬 収穫4月上旬 (べたがけ使用期間) 定植後20日～30日間</p>
<p>ハウス ハウス内のべたがけに。</p>  <p>ビニールハウス バスライト</p>	 <p>ダイコン 播種1月中旬 収穫4月上旬 (べたがけ使用期間) 播種後より2月下旬</p>	<p>ハウス内べたがけ 播種直後のべたがけに、ダイコン、シュンギク、ホウレンソウ等。定植直後のべたがけに、イチゴ、メロン、スイカ、花等。</p>

■バスライト露地べたがけによる効果の実例(小松菜)

無被覆	バスライト被覆	播種10月22日 撮影12月23日 (播種直後から撮影日まで被覆)
		

バスライト試験データ

べたがけ資材の温度

	被覆なし	バスライト
最高温度(℃)	34.5	38.9
最低温度(℃)	-1.2	2.7
平均温度(℃)	10.2	14.3

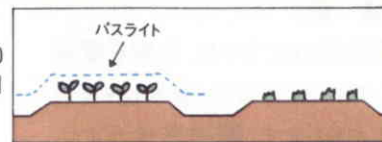
※1重トンネル密閉条件下でのべたがけ資材使用。
※データ出所：埼玉県園芸試験場鶴ヶ島洪積畑支場。

バスライト実用試験データ

10月22日に播種を行った作物の、12月10日時点での生育状態 [1株重量(単位:g)]

<山梨県総合農業試験場にて。>

	コマツナ	ホウレンソウ	ターサイ	シュンギク	アオナ
バスライトべたがけ区	16.5	4.4	9.1	1.6	11.2
無被覆区	6.0	2.0	1.6	0.3	2.6



●このカタログに記載された内容、仕様は予告なく変更することがありますのでご了承下さい。

UNITIKA ユニチカ株式会社

スパンボンド事業本部 農業グループ
東京 〒103-8321 東京都中央区日本橋室町3-4-4 TEL.03-3246-7564 FAX.03-3246-7559
大阪 〒541-8566 大阪市中央区久太郎町4-1-3 TEL.06-6281-5364 FAX.06-6281-5750

ホームページ <http://www.unitika.co.jp/spunbond/>

取扱い代理店